

# 令和4年度事業報告

## 1 令和4年度事業報告

当財団は、香川県から指定管理者の指定を受けた公渕森林公園及び香川用水記念公園の管理運営を行うとともに、緑の募金や森林の整備及び緑化の推進、さらに野生傷病鳥獣保護事業などに取り組んだ。

なお、当財団が公益法人へ移行して9年目であり、上記の両公園では指定管理者制度が導入されて以降、其々4期目（令和3年度～令和7年度）の2年目である。

### 【1】 森林公園管理事業

県民の心身の健康の増進と、森林及び緑化に関する知識の向上等に寄与する目的で整備された公渕森林公園（面積93ha）の樹木、花壇等の管理をはじめ、公園内の体験学習施設（森林学習展示館、見本園、花木園等）、森林レクリエーション施設（芝生広場、キャンプ場、炊飯場、チビッコ広場やアスレチック広場の遊具等）、さらには二子山展望台及び園内の休憩所などの各種施設について、県民が安全で快適に利用できるよう適切な管理を行った。

#### 1 利用促進の実施

- ア 当財団のHPやタウン誌、旅行雑誌等にサクラの開花状況、公園の施設などの情報提供を行った。
- イ サルビア等の草花を播種・育成し、チューリップ花壇等に植栽するとともに、緑化の推進を図るため、来園者に球根等を配った。
- ウ 園内案内板をはじめ森林のギャラリーなどの園内施設や仮設の案内・紹介掲示板を活用して、花木等の開花情報に加え、樹木等の四季の変化の観察等について紹介するなど、森林公園として特徴のある情報発信に努めた。
- エ 園内案内図を利用し易くするため、裏面に施設情報やウォーキングコースを記載しての配布を行った。

#### <令和4年度入園者数>

月	入園者数（人）	累計（人）	備考
4	74,270	74,270	ソメイヨシノ
5	41,840	116,110	
6	33,160	149,270	
7	30,530	179,800	
8	29,420	209,220	
9	30,840	240,060	
10	48,500	288,560	菊花展
11	49,500	338,060	菊花展
12	24,710	362,770	
1	28,120	390,890	
2	31,560	422,450	
3	67,170	489,620	ソメイヨシノ

※令和3年度入園者数 408,340人

開園以来の入園者数 14,365,050人

## 2 環境に配慮した取り組み

来園者が手軽に体験できるよう、ツル性植物を利用した「緑のトンネル」「緑のカーテン」をつくり、温度の違いの体験を通じて、家庭でも実践できるエコ対策の普及啓発を行った。

<緑のカーテン種類・規模>

トケイソウのトンネル(チビッコ広場) 高さ1.9m×幅1.5m×延長10m

アサガオのカーテン(憩いの家前) 高さ1m×延長10m

## 3 自主事業の実施

森林公園の利用促進を図るため、次のとおり自主事業を実施した。

### (1) 家庭緑化教室の開催

森林及び緑化に関する知識の向上を図り、草花の育て方や庭木の管理など家庭緑化の基礎知識について学べる家庭緑化教室を開催した。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に予定していた家庭緑化教室の12回のうち5回しか開催できなかったため、令和4年度は同じ参加者を対象に残り7回を開催した。

- a 実施日 令和4年4月～8月、10月、11月(各月1回)
- b 参加者 23名(昨年度と同じ参加者)
- c 参加料 8,000円/人(昨年度徴収済)

### (2) 夏休みクラフト教室

#### ア 夏休み親子木工教室の開催

県産木材を活用して親子で木工作品づくりに取り組む木工教室を野外ドーム周辺で開催した。(新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、秋に野外で開催した)

- a 実施日 令和4年10月30日
- b 参加者 65名
- c 参加料 無料

#### イ 草木染め教室の開催

草木染めの染色材料となるクちなシ、ビワ、サクラなどを観察・植栽する教室を開催した。(新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、春に野外で開催した)

- a 実施日 令和4年4月28日
- b 参加者 35名
- c 参加料 無料

### (3) きのこと栽培体験教室の開催

公園管理のために伐採したクヌギやコナラ等の広葉樹を使って、身近な食用キノコ(シイタケ)の原木栽培の体験教室を開催した。

- a 実施日 令和5年3月6日
- b 参加者 15名
- c 参加料 無料

### (4) 炭焼き体験教室の開催

炭焼き窯は小さな入口が1つで、換気も困難であり、窯の中が密閉状態に近くなるために、炭焼きの材料となるクヌギの保育を行う野外行事を開催した。

- a 実施時期 令和4年6月25日
- b 参加者 35名
- c 参加料 無料

## 4 展示会等の実施

### (1) さくらまつり

4月の第1日曜日に東植田校区コミュニティー協議会等が開催する予定であった「さくらまつ

り」は中止になったが、ソメイヨシノの開花に合わせて、警察との保安に関する事前協議の実施や車両の通行等の安全対策を講じるとともに、園内清掃等にも努めた。

(2) 菊花展

家庭緑化教室の受講者OB等が会員である公渕菊花同好会が開催した菊花展（10月15日～11月13日）では、当財団としての出展のほか、期間中の展示品への灌水や資材等の保管等に協力した。

(3) 展示会など

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、野外又は森林のギャラリーの屋外デッキにおいて、花や野鳥などをテーマにした写真展を開催するとともに、二子山や森林を活かすための展示・イベント（森林IKASU（活かす）イベント等）、記念植樹の実施やジュニア「森の案内人」の育成を図るなど、身近で親しみやすい森林公園となるように努めた。

- ・野外写真展 4月～5月、9月～12月、1月～3月
- ・二子山の紹介展示 7～8月、10～11月
- ・森林を活かす（森林IKASU）イベント 4月27日、4月28日
- ・記念植樹 4月28日、10月26日、10月27日、2月17日、3月5日
- ・ジュニア「森の案内人」育成 4月27日、4月28日、10月26日

(4) 公渕森林公園桜並木管理台帳作成業務

香川県から受託した公渕森林公園桜並木管理台帳作成業務を実施した。

## 【2】 野生傷病鳥獣保護事業

野生の傷病鳥獣の保護、応急処置、一時収容及びリハビリを行い、再び自然界に復帰させるために設置された香川県野生鳥獣保護センターにおいて、傷病鳥獣の受付等の業務を行うとともに鳥獣保護に関する普及啓発を図った。

### 1 保護等の状況

保護・収容状況			放野等の状況		4年度末 センター収容数
センター 既収容数	4年度 保護数	総数	放野数	死亡数	
10	46	56	10	33	13

### 2 診察・保護相談の状況

- (1) 診察件数 5件
- (2) 保護相談件数 0件

### 【3】 緑化推進事業

みどり豊かな県土づくりを推進するため、県民の緑化意識を高め、県民総参加による森林資源の活用及び緑化の推進を図ることを目的に、香川県からの委託及び公益社団法人国土緑化推進機構（以下「国土緑推」という。）の助成を受け、次の事業を実施した。

#### 1 緑化思想普及啓発事業の実施

##### (1) 緑化コンクールの実施

緑化の重要性について児童・生徒の理解を深めるとともに、県民の緑化思想の高揚を図るため、県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒を対象に、緑化ポスター原画・書道コンクールを実施した。（作品募集期間：8月22日～9月9日）

- 応募作品の審査については、9月13日（書道）・26日（緑化ポスター原画）に実施し、次のとおり入賞作品を選定した。

##### 【ポスター原画の部】

区分	応募校数	応募点数	入賞点数			
			特選	入選	佳作	合計
小学校	44	501	5	19	57	81
中学校	23	113	3	9	20	32
高等学校	4	39	4	8	8	20
特別支援学校	2	25	1	3	6	10
合計	73	678	13	39	91	143

##### 【書道の部】

区分	応募校数	応募点数	入賞点数			
			特選	入選	佳作	合計
小学校	96	3,697	9	28	53	90
中学校	45	649	3	10	21	34
高等学校	3	13	0	1	2	3
特別支援学校	3	40	0	2	5	7
合計	147	4,399	12	41	81	134

- このうち、入賞作品（特選、入選）105点を、高松シンボルタワータワー棟3F かがわプラザ「かがわの森アンテナショップ」において、令和4年10月4日（火）～10月29日（土）の間、展示するとともに、特選受賞者については、10月30日（日）に高松市のホテルマリパレスさぬきで表彰式を行った。

また、特選の作品については、財団のホームページに掲載するとともに、四国新聞に掲載された。

- 令和5年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集への応募

緑化ポスター原画コンクールの特選受賞作品（13点）を公益社団法人国土緑化推進機構が主催する令和5年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールに応募し、次の5名の作品が入賞した。

##### <準特選（林野庁長官賞）>

宮武瑛南 さん 高松市立塩江中学校 1年  
 吉川琉依耶 さん 香川県立高松工芸高等学校 2年  
 和泉沙音 さん 香川県立高松工芸高等学校 2年

##### <入選（国土緑化推進機構理事長賞）>

上窪南海 さん 綾川町立陶小学校 2年  
 野村 寛 さん 香川県立香川中部養護学校 中学部1年

## (2) 緑の少年団の育成強化

緑の少年団の設立を推進するために、県内小・中学校校長会において説明を行ったほか、学校訪問などの推進活動を行い、新たに3団（造田小・屋島東小・豊島小）の少年団が設立された。また、活動を支援するため、緑の少年団活動助成金（1,574,395円）を25団に対して交付した。

## (3) どんぐり銀行活動の実施

自然とふれあう機会の少なくなった子どもたちに、どんぐりを拾うことを通して「森に親しみ、森と友達になる。」ことを目的とし、どんぐり銀行を開設してどんぐり預金の受け入れや苗木の払い戻しを行った。

### <どんぐり銀行>

- ・受付期間 令和4年10月～12月
- ・預金者 2,308人（うち新規預金者 861人）
- ・臨時支店の開設 12か所 計16回（さぬきこどもの国他）預金者 789人
- ・苗木払い戻し 179本／50人（令和5年3月12日 どんぐりランド他2か所）

## 2 森づくり活動支援事業

### (1) 森林づくり体験イベントの開催

国土緑推の助成を受け「緑と水の森林ファンド事業」により、県が10月に開催した「森とみどりの祭典」において、緑の少年団の活動発表や体験イベントの実施、パネル展示など、緑の少年団の活動を支援した。

なお、7月に予定していた早明浦交流の森づくりプロジェクトは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

### (2) 森林及び緑化に関する調査・研究等

県民総参加による森林資源の活用や緑化の推進を図るため、里山整備を行うボランティア団体等に緑の募金助成ガイドや育樹運動ポスター等の情報提供を行った。

国土緑推の「学校環境緑化モデル事業」には、香川大学教育学部附属高松小学校、丸亀市立城北小学校を推薦し、両校は助成金（500千円/校）をもとに、ピオトープの整備を行った。また、国土緑推が5年ごとに実施した令和3年度学校林実施調査の取りまとめ報告書を関係校に送付した。

## 【4】 香川用水記念公園管理事業

香川用水の歴史と恩恵を永く後世に伝えるとともに、県民に憩いの場を提供する目的で整備された香川用水記念公園の施設を、適切かつ効率的に管理運営するため、香川県から指定管理者の指定を受けて次の事業を実施した。

### 1 管理運營業務

記念公園（面積6ha）の樹木、花木、芝生等の管理をはじめ、公園内の水とのふれあい施設（せせらぎの川、じゃぶじゃぶ池、遊具等）の点検整備や補修、さらには水の資料館の施設や展示資料の維持管理に努め、安全で快適な利用に供するため適切な管理を行った。

また、小・中学生など団体見学者への香川用水東西分水工の案内や水の資料館展示資料等の説明を行い、「香川用水への理解」と「水の大切さ」への啓発に努めた。

(1) 令和4年度入園者数 65,710人

入園者の状況（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

区 分		校(団体)数	入園者数(人)	比率(%)
団 体	保育所・幼稚園	8	299	0.5
	小学校	75	4,268	6.5
	中学校	4	331	0.5
	行政機関	11	220	0.3
	その他団体	69	1,001	1.5
	計	167	6,119	9.3
個 人			59,591	90.7
合計		167	65,710	100.0

(2) 令和3年度入園者数 59,810人

(3) 開園以来の入園者数 1,680,070人（平成9年度～令和4年度 26年間）

### 2 企画イベントの実施

水にふれ、水に親しみながら、香川用水の意義について理解を深めていただくとともに、水源地域への感謝を込めた「水辺の納涼祭」を地元実行委員会との共催で、県の定める開催指針に基づく徹底した感染防止対策を講じたうえで、かつ規模を縮小して、令和4年8月7日(日)「香川の水の歴史と水の大切さ」を学べるイベントとして、3年ぶりに開催した。

ウォーターサバゲーバトル、郷土芸能、クイズラリー、魚のすくい取り等、子どもたちが水に親しみながら楽しんでもらえるコーナーや軽食を販売するグルメコーナー、香川用水の水源地域との交流促進のため、徳島県三好市から「阿波踊り」の参加を頂いた。

### 3 自主事業

(1) 「わたしたちのくらしと水を学ぼう」夏休み 親子体験教室の開催

水が最も多く使われる夏休み期間中に、小学校高学年のお子さんとその保護者の皆さんに、香川県の水事情や香川用水等について、公園の施設見学を通して学んでもらい、水の大切さへの関心を深めてもらうため実施した。

実施日：夏休み期間中 4回（7月30日、8月8日、8月11日、8月14日）

参加者：10組 42名

(2) 「わたしたちのくらしと水」校外学習の開催

県内の小学校4年生等の学級単位を対象にした水に関する環境学習会で、複数の小学校からの参加希望があった。また新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2クラスの場合はクラス毎ローテーションにより、実施した。

実施日：5月26日、6月20日、6月30日、7月19日、9月29日、11月10日

参加校：6小学校、児童237名、先生19名

(3) パネル展の実施

国・水資源機構・県等8団体のほか、水源地域の徳島県三好市及び高知県土佐町から提供されたパネルを活用し、水の資料館1階企画展示室と3階休憩コーナーにて、年間を通したパネル展を実施した。また、地域の水の歴史的背景に触れることができる民話パネルを展示した。

(4) 「君も挑戦！香川用水博士」クイズラリーの実施

公園を訪れた子どもたちが水に関心を持つよう常時実施した。

参加者 148名

(5) 季節の花の植付け体験

香川用水を知る機会が少ない小学生（低・中学年）の親子を対象として、生物には水が必要であることの理解を深めるため、公測森林公園から提供された花の種（クリサンセマム）を使った植付け体験を実施した。

実施日：6月5日（日）

参加者：8組、19名



## 【5】 緑の募金事業

森林及び樹木の果たしている役割の重要性について、県民の理解と関心を深めていただき、緑を守り育てる具体的な緑化運動に結び付けるため、「緑の募金強調期間」を設定するなどして、コロナ禍の中、募金運動を実施した。

### 1 緑の募金運動の推進

緑の募金目標額を1,100万円として、企業募金、職域募金、家庭募金のほか小学校・中学校等の学校募金をお願いした結果、コロナ禍にも関わらず多くの方々に御協力をいただき、募金額は12,520,148円となった。

#### (1) 募金活動の実施

<緑の募金強調期間>

春期：令和4年2月15日～令和4年5月31日

秋期：令和4年9月1日～令和4年10月31日

- |   |                |
|---|----------------|
| ①緑の月間(4.15～5.14)緑の羽根の着用依頼(NHK 高松放送局)    | 4月15日          |
| ②県内小・中学校校長会(緑の募金のお願い)                   | 5月7日           |
| ③緑の募金感謝状授与(エ・チャーム ロダク株式会社)              | 5月13日          |
| ④令和4年度第1回運営協議会(3年度事業報告及び収支決算)           | 5月20日          |
| ⑤緑の募金 学校・企業・職域訪問(延べ28日 60か所)            | 6月8日<br>～1月11日 |
| ⑥緑の募金感謝状授与(株式会社ア・リテック 関西防水管理事業協同組合)     | 7月4日           |
| ⑦令和4年秋全国緑化キャンペーン緑の羽根着用依頼(県庁・市役所・町役場)    | 8月8日           |
| ⑧全国緑化推進委員会連絡協議会総会(Web会議)                | 8月28日          |
| ⑨令和4年秋の「緑の募金」協力依頼文書発送(学校・企業・職域他)        | 9月1日           |
| ⑩高松地区小学校校長会(緑の募金のお願い その他7地区で実施)         | 9月8日           |
| ⑪2022ウッドライフフェスティバル(緑の募金コーナー出展)          | 10月8・9日        |
| ⑫中国四国地区緑化推進協議会(Web会議)                   | 10月27日         |
| ⑬全国緑化推進委員会連絡協議会総会(Web会議)                | 12月14日         |
| ⑭令和5年春全国緑化キャンペーン緑の羽根着用依頼(県庁・市役所・町役場)    | 1月10日          |
| ⑮令和5年春の「緑の募金」協力依頼文書発送(学校・企業・職域他)        | 2月1日           |
| ⑯令和5年春「緑の募金」街頭キャンペーン(JR高松駅)             | 2月15日          |
| ⑰令和4年度第2回運営協議会(4年度収支予算の変更 5年度事業計画・収支予算) | 3月7日           |
| ⑱アサヒビール株式会社との「香川県の森林・水資源の保全に関する協定書締結式」  | 3月16日          |

#### (2) 緑の募金の実績 (令和4年4月1日～令和5年3月31日) (単位：件・円)

区分	令和4年度		令和3年度		募金額 増減	
	件数	募金額	件数	募金額		
学校募金	小学校	41	821,386	30	721,777	99,609
	中学校	3	49,300	2	28,500	20,800
	高等学校	5	161,985	2	109,000	52,985
	特別支援学校	0	0	1	3,000	△ 3,000
	幼稚園	7	41,200	6	64,100	△ 22,900
	保育所	10	62,820	12	74,400	△ 11,580
	小計	66	1,136,691	53	1,000,777	135,914
職域募金	201	2,728,741	217	2,749,972	△ 21,231	
企業募金	334	7,377,575	262	6,110,069	1,267,506	
家庭募金	274	1,219,090	265	1,144,847	74,243	
街頭・窓口募金他	12	58,051	14	51,178	6,873	
計	887	12,520,148	811	11,056,843	1,463,305	

## 2 「緑の募金」寄附金による緑化の推進

「緑の募金」による寄附金を用いて、潤いと安らぎに満ちたみどり豊かな環境の創造に寄与するため、次の事業を実施した。

### (1) 学校環境緑化事業交付金

学校環境緑化事業交付金交付要綱に基づき、学校敷地内の緑化整備(花苗の植栽等)を行った23校(2幼稚園 19小学校 1中学校 1高等学校)に対して、前年度の学校募金額の6割を上限に交付金(353,726円)を交付した。

### (2) 緑の募金事業助成金

緑の募金事業助成金交付要綱に基づき、緑化の推進及び森林の整備に関する事業を行った団体に対して、その事業に要する経費の一部を助成した。(単位:円)

事業名	交付先	交付額	事業内容
森林づくり事業	森づくり香川・林援塾、東かがわ市北山森林ボランティア会、魚見山森づくりの会他(11件)	1,583,297	檜林の間伐・除伐 山桜・檜・椿の植樹 登山道の草刈り 遊歩道の整備等
交流の森林づくり事業	JUON NETWORK かがわ会(1件)	195,907	親子間伐体験他
森林環境学習事業	NPO法人フォレストーズ かがわ、香川県建築士会他(4件)	294,560	保育所・こども園・小学校での環境学習の出前授業等(10か所)
香川のみどりづくりイベント事業	香川県木材需要拡大協議会(1件)	1,700,000	ウッドライフフェスティバル 木工教室の開催
みどりの広場づくり事業	川西地区地域づくり推進協議会、川原自治会(2件)	175,000	ミニ森林公園整備、公共用地(なかよし通り)の環境整備
緑化キャンペーン事業	琴平町(1件)	79,000	チャリティー作品販売展での緑の募金活動
計	20件	4,027,764	

### (3) 公益社団法人国土緑化推進機構への交付金

公益社団法人国土緑化推進機構が行う広域的及び国際的な森林整備等を支援するため、緑の募金による森林整備等の推進に関する法律第18条1項に基づき、緑の募金による寄附金の一部(477,000円)を同機構に交付した。

令和4年「緑の募金」交付金算定式

$$11,351 \text{ 千円(令和4年募金額 1月~12月)} \times 2\% + 250,000 \text{ 円} \approx 477,000 \text{ 円}$$